



=令和2年度スローガン=

新たな挑戦
無限の可能性

～自らの可能性を信じて
果敢にチャレンジして
自分の道を切り開こう～

一年間を振り返って

PTA会長

兼 平 正 春



皆様には、日頃より多大な御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また今年度は、新型コロナウイルスの影響であらゆることが変化した1年でした。まだまだ収束が見えない新型コロナウイルスにより、日常生活だけでなく、オリンピックの延期をはじめ、経済や医療、政治に計り知れない影響を及ぼし、人々の人生、仕事、生活様式も大きく変わりました。

PTA活動も御多分に漏れず、会議や事業を自粛せざるを得ませんでした。そんな中でも、皆様の御協力の下、正八幡宮の宵宮巡回、一声運動、体育祭での豚汁作りが出来たことに深く感謝いたします。

さて、この新型コロナウイルス感染症が最初に確認された中国・武漢市に住む女性作家・方方（ファンファン）さんが、都市封鎖された武漢市の様子を発信したブログを綴った『武漢日記』は、テレビやインターネットなど

媒体を問わず話題になっていたの、御存じの方が多いと思いますが、特に2月24日に綴ったこの文章が話題となりました。

《私は言っておきたい。ある国の文明度を測る基準は、どれほど高いビルがあるとか、どれほど速い車があるかではない。どれほど強力な武器があるか、どれほど勇ましい軍隊があるかでもない。どれほど科学技術が発達しているか、どれほど芸術が素晴らしいかでもない。ましてや、どれほど豪華な会議を開き、どれほど絢爛たる花火を上げるかでもなければ、どれほど多くの人が世界各地を豪遊して爆買いするかもない。ある国の文明度を測る唯一の基準は、弱者に対して国がどういう態度をとるかだ。》まさしく至言だと思ふと同時に、これは国に限ったことではなく、地方自治体、企業や団体、そして一人一人の個人でも弱者に対する態度こそが、その器の大小を決めると私は勝手に解釈しましたが、これに関しては、人それぞれの解釈があると思います。

さて、もう一つ私の心に響いた言葉があります。『おごらず、人とくらべず、面白がつて平気に生きなさい。』

この名言も御存じの方が多くと思います。平成30年9月に75歳で亡くなった女優、樹木希林さんの葬儀で娘の也哉子さんが、母の言葉として参列者の方々にお話ししたものです。何者にも代えがたい一人娘に幸せに生きるための心の持ち方を伝えたもの

でしょう。あらゆる人の心を軽くしてくれる素晴らしい言葉です。しかし、実に簡単そうですが、なかなか難しいです。これから社会人になる卒業生、はたまた私どもですが、こんな風に生きられたらと心から思います。最後にありますが、会長を務めたこの2年間、役員の方々、先生方、保護者の皆様の力をお借りしながら、最初から最後まで人の温かみを感じながらPTAに携わることができました。私の財産になりました。コロナ禍でこれからのPTA活動に、いろいろと戸惑いを感じることもありますが、常に生徒を第一に今できることを今できる形で取り組んで行ければと思っておりますので、今後ともより一層の御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

一声運動



「おはようございます」の挨拶を元気よくしました。

豚汁支援



愛情こもった豚汁。みんなでおいしくいただきました。

◆今年度の主なPTA活動◆

月	日	事業名等
4	7	PTA入会式
7	4	宵宮巡回（舞戸町 正八幡宮）
	22	PTA広報紙「舵」44号発行
9	18	一声運動 豚汁支援（体育祭は雨天のため体育館で実施）
2	28	PTA広報紙「舵」45号発行

進路指導部から

～今年度を振り返って～

就職

今年度は新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を踏まえ、いろいろな事業の開催が中止になりました。また、昨年度と違い一ヶ月遅れでの応募となり、卒業生がお世話になっている企業からは、今年度は募集を停止するという連絡もありました。求人状況は、県内県外ともにかなり厳しい状況でしたが、本校の場合、100%という内定率になっていました。そのような中でも、県外では、求人状況が思うようにいなくて、二次・三次・四次及び三月末まで継続募集を行うという企業が、介護、物流等を中心にあります。

公務員試験では、鰯ヶ沢町役場に合格を果たしました。一、二年生の皆さんの中で公務員を目指すという人は、今すぐにも目標達成に向けて準備してほしいものです。何よりも基礎学力の充実に励んでください。

進学

四年制大学二名、短期大学二名、専門学校に八名と全員が合格しました。それぞれ日頃から平常講習や小論文・面接の個別対策、添削指導等に真面目に取り組んできました。生徒のためなら、朝早くから講習を行ってくださる先生もいました。その結果として上級学校に進学を

決定することができました。情報の収集、授業や課外講習等への積極的な取組が進路目標の達成に繋がります。

就職・進学ともに目標を早期に決め、勉学や部活動、資格取得に励み、充実した高校三年間を送ることが大事になります。進路指導部では皆さんを応援しています。

進学先一覧

大学	青森公立大学経営経済学部経済学科 弘前医療福祉大学保健学部医療技術学科作業療法学科
短大	青森中央短期大学食物栄養学科 柴田学園大学短期大学部生活科（旧 東北女子短期大学）
専門・各種	国際医療福祉専門学校一関校救急救命学科、東北電子専門学校ゲームエンジニアコース、仙台大原簿記情報公務員専門学校情報システム学科、埼玉福祉保育医療専門学校言語聴覚士科、弘前厚生学院こども学科、あおもりコンピュータカレッジ、青森職業能力開発短期大学校電子情報技術科、秋田しらかみ看護学院

就職先一覧

県外	株式会社全日警、株式会社ホテルきよ水
県内	株式会社今工務所、富士見総業株式会社、五所川原職業安定協会、鰯ヶ沢町役場

令和3年2月1日現在

	大学		短期大学		専門学校・各種		小計	就職		公務員		小計	未決定	合計
	県内	県外	県内	県外	県内	県外		県内	県外	県内	県外			
男	1	0	0	0	2	3	6	2	1	0	0	3	0	9
女	1	0	2	0	1	2	6	1	1	1	0	3	0	9
計	2	0	2	0	3	5	12	3	2	1	0	6	0	18
合計	2		2		8		12	5		1		6	0	18

インターンシップ 9月10～11日



2学年対象で2日間実施しました。11社の企業の協力のもと、学ぶことと働くことの意義を理解することができました。進路選択や将来の生き方を考える良い機会となりました。



職業理解ガイダンス 9月1日



1学年対象で実施しました。職業別に分かれて講師の方々(県外の講師はZoomを使用)とグループワークを行いました。職業に関して具体的な内容、必要な知識、適性、求められる人材像を知ることができました。

鯉高 フレッシュ

体育祭

9月18日

スポーツ競技大会 12月18日・21日



今年度の体育祭は、赤・青・緑の縦割り対抗形式で行いました。雨天のため、第一体育館で実施しましたが、各色とも優勝目指して精一杯頑張りました。

午後は、ダンス発表会を行い、どのチームも工夫したパフォーマンスで盛り上げました。

バレーボール、バドミントン、オセロ、ポッチャの各競技で勝敗を争い、熱戦を繰り広げました。

社会的自立に向けてのセミナー 12月9日・1月20日



3学年対象で実施しました。12月は年金セミナーを行い、公的年金制度の役割や必要性を正しく理解することができました。1月は着こなしセミナーを行い、スーツの着こなしやマナーについて理解することができました。



編集後記

コロナ禍で各行事が縮小・中止となる中でしたが、年2回の広報誌を発行することができて、ホッとしております。実施した行事の中で一生懸命に活動する生徒の姿をご覧いただければと思います。

保護者の方々の日頃の御協力のおかげで今年度を乗り切ることができたことを感謝申し上げます。今後とも御支援をどうぞよろしくお願いいたします。